

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検(評価)における所見(評価)及び指導内容
H26 (H26当初)	中山町	長崎	経営コストの縮減については、経営面積が拡大したことに伴い、新たに耕作する農地での作業が増加したことから、計画を下回っているものである。改めて、新たな農地における工程の見直しや機械の効率的な運用など、目標達成に向けた取組みを進めるよう、町に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	中山町	豊田	—
H26 (H26当初)	朝日町	中部	経営面積の拡大については、農地の集積が計画どおりに進まなかったことから計画を下回っているものである。目標の達成に向けて、地域における人・農地プランの話し合いや農地中間管理事業の活用などの取組みの強化について、町に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	大江町	本郷西部・七軒	—
H26 (H26当初)	村山市	西郷	—
H26 (H26当初)	尾花沢市	牛房野・和合・田沢	—
H26 (H26当初)	尾花沢市	鶴子	農産物の高付加価値化については、栽培管理を徹底できなかったことから、一等米比率が計画を下回っているものである。改めて、関係機関の連携による栽培管理の徹底等の営農指導などを通して、目標の達成に向けた取組みを進めていくよう、市に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	尾花沢市	鶴巻田	—
H26 (H26当初)	尾花沢市	丹生・安久戸	—
H26 (H26当初)	尾花沢市	寺内・西原	—
H26 (H26当初)	尾花沢市	行沢・中島・押切	経営面積の拡大については、農地の集積が計画どおりに進まなかったことから計画を下回っているものである。目標の達成に向けて、地域における人・農地プランの話し合いや農地中間管理事業の活用などの取組みの強化について、市に対して働きかけていく。 農産物の高付加価値化については、栽培管理を徹底できなかったことから、一等米比率が計画を下回っているものである。改めて、関係機関の連携による栽培管理の徹底等の営農指導などを通して、目標の達成に向けた取組みを進めていくよう、市に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	新庄市	J A新庄市	経営面積の拡大については、農地の集積が計画どおりに進まなかったことから計画を下回っているものである。目標の達成に向けて、地域における人・農地プランの話し合いや農地中間管理事業の活用などの取組みの強化について、市に対して働きかけていく。

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
H26 (H26当初)	新庄市	J A新庄もがみ	経営面積の拡大については、農地の集積が計画どおりに進まなかったことから計画を下回っているものである。目標の達成に向けて、地域における人・農地プランの話合いや農地中間管理事業の活用などの取組みの強化について、市に対して働きかけていく。 経営コストの縮減については、肥料の購入経費の増加などにより、計画を下回っているものであるが、関係機関の連携による営農指導などを通して、目標の達成に向けた取組みを進めていくよう、市に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	金山町	山崎	農業の6次産業化については、栽培管理がうまくいかず、出荷数量を確保できなかったことから、計画を下回っているものである。改めて、関係機関の連携による営農指導などを通して、目標の達成に向けた取組みを進めていくよう、町に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	金山町	荒屋	—
H26 (H26当初)	金山町	西郷	—
H26 (H26当初)	金山町	東郷	—
H26 (H26当初)	最上町	東法田	—
H26 (H26当初)	鮭川村	佐渡・日下	—
H26 (H26当初)	鮭川村	絵馬河・泉川	—
H26 (H26当初)	米沢市	上郷	経営コストの縮減については、目標の設定時において、法人化に伴い発生する人件費を考慮していなかったことに加え、機械の修繕経費が増加したこと等により、計画を下回っているものである。改めて、関係機関が連携して指導・助言を行い、経営コストの縮減に向けた取組みを進めていくよう、市に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	南陽市	赤湯	—
H26 (H26当初)	南陽市	沖郷	—
H26 (H26当初)	南陽市	梨郷	—
H26 (H26当初)	南陽市	宮内	農産物の高付加価値化については、新規就農者であることから、既存の営農活動に時間を要したため、有機栽培の面積を拡大することができず、計画を下回っているものである。改めて、関係機関の連携による営農指導などを通して、目標の達成に向けた取組みを進めていくよう、市に対して働きかけていく。

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
H26 (H26当初)	南陽市	漆山	農産物の高付加価値化については、栽培管理を徹底できず一等米比率が目標の設定時よりも下回ったことから、計画を下回っているものである。改めて、関係機関の連携による栽培管理の徹底等の営農指導などを通して、目標の達成に向けた取組みを進めていくよう、市に対して働きかけていく。
H26 (H26当初)	高島町	川北下	—
H26 (H26当初)	高島町	上町・仲町 ・三軒屋	—
H26 (H26当初)	高島町	中才	—
H26 (H26当初)	高島町	下和田北	—
H26 (H26当初)	高島町	元山崎	—
H26 (H26当初)	長井市	今泉	—
H26 (H26当初)	長井市	西根	—
H26 (H26当初)	白鷹町	東高玉	農産物の高付加価値化、経営コストの縮減については、アスパラガスの生産向上を目指し、暗渠排水工事を行ったものの、事業の効果が低く、計画を下回っているものである。 引き続き、アスパラガスの栽培を継続していくためには、更なる排水対策や土壌改良が必要であることも見込まれていることから、アスパラガスの生産継続の是非も含めて、今後の対応策について検討していく。
H26 (H26当初)	鶴岡市	伊勢横内	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	青龍寺	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	湯田川	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	荒井京田	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	湯野沢	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	三和	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	小中島	—

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
H26 (H26当初)	鶴岡市	東渡前	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	中川代	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	河原	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	黒川下	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	東岩本	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	福田	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	温海	—
H26 (H26当初)	鶴岡市	新屋敷	—
H26 (H26当初)	酒田市	八幡	—
H26 (H26当初)	酒田市	本楯	—
H26 (H26当初)	三川町	上町	—
H26 (H26当初)	遊佐町	北部	—

(注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長（北海道にあっては経営局長、沖縄県にあっては内閣府沖縄総合事務局長。以下同じ。）へ報告する際、事業実施主体から提出された報告書に添付するものとする。

2 成果目標等が未達成であり、事業実施主体に対して指導を行った地区の場合は、所見（評価）と合わせて指導内容を記入し、目標等が達成している地区の場合は「—」を記入する。

3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。